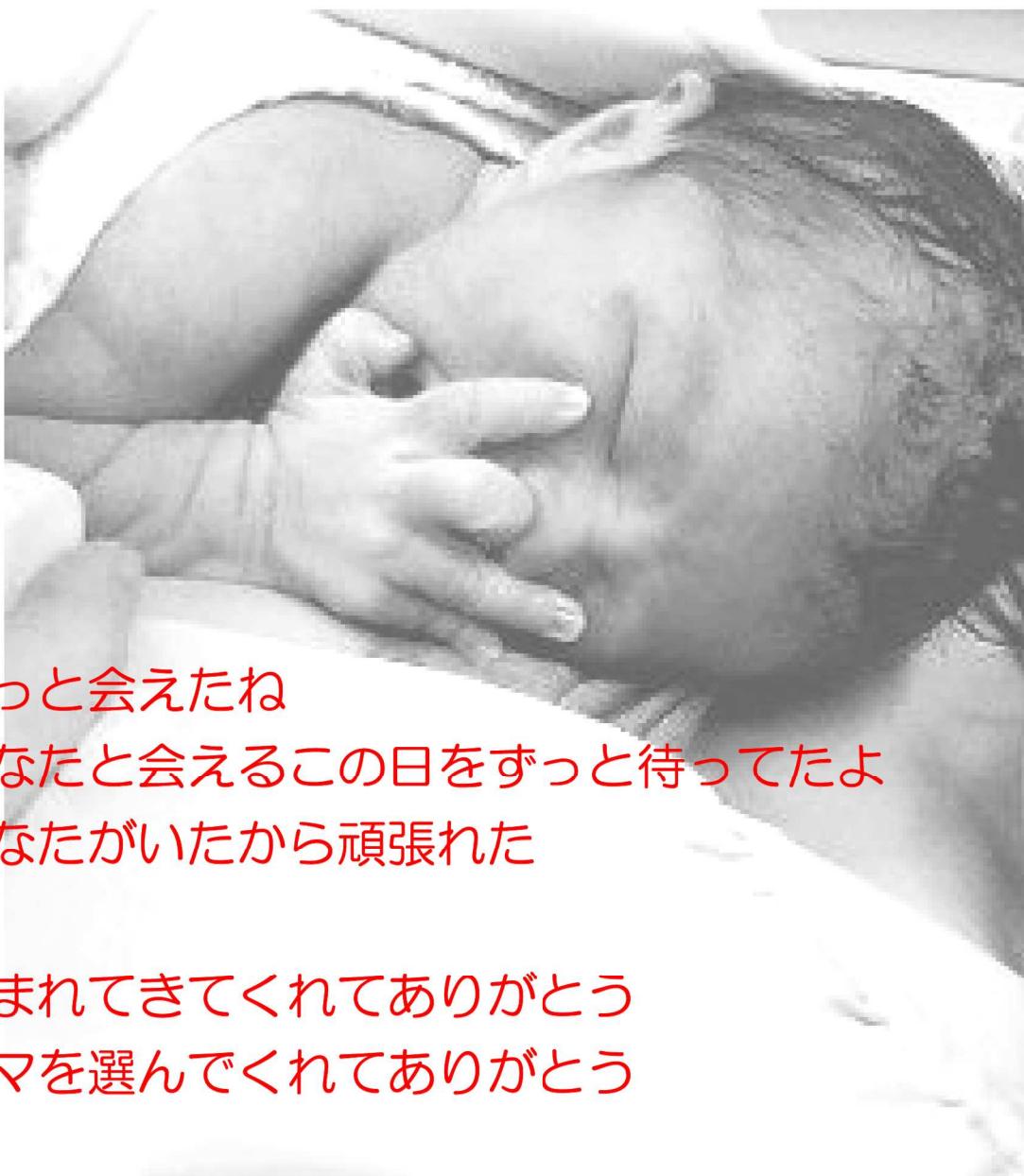


# 院内助産システムのご案内

お産の主役は・・・わたしです  
～あなたらしい出産をサポートします～



やっと会えたね  
あなたと会えるこの日をずっと待ってたよ  
あなたがいたから頑張れた

産まれてきてくれてありがとう  
ママを選んでくれてありがとう

We Wish

Amanashi central hospital



## 助産師って？

助産師とは・・・妊娠中から出産、その後の育児に渡ってお母さんと赤ちゃん、そして家族の皆さんにケアを行う、資格を持った専門職です。

助産師は思春期・成人期・更年期と女性の各ライフステージに沿ってケアを行います。

さらに、女性のためだけでなく、家族及び地域社会の中で健康カウンセリングと教育に重要な役割を担っています。

助産師の定義：国際助産師連盟（ICM）採択

（前略）助産師は、女性の妊娠、出産、産褥の各期を通じて、サポート、ケア及び助言を行い、助産師の責任において出産を円滑に進め、新生児及び乳児のケアを提供するために、女性とパートナーシップを持って活動する。これには、予防的対応、正常出産をより生理的な状態として推進すること、促すこと、母子の合併症の発見、医療あるいはその他の適切な支援を利用することと救急処置の実施が含まれる。

助産師は、女性のためだけではなく、家族及び地域に対しても健康に関する相談と教育に重要な役割を持っている。

この業務は、産前教育、親になる準備を含み、さらに、女性の健康、性と生殖に関する健康、育児における。

助産師は、家庭、地域(助産所を含む)、病院、診療所、ヘルスユニットと様々な場で実践することができる。

(国際助産師連盟（ICM）オーストラリア・ブリスベン大会 2005年7月

日本看護協会、日本助産師会、日本助産学会共訳)

## 当院助産師が目指すもの

当院では2001年9月より総合周産期母子医療センターとして山梨県のハイリスク妊婦さんの治療及びケアに努めています。

それと並列し、ノーリスク・ローリスクの妊婦さんに対し、助産師本来の役割と責任を果たし、妊婦さんが安全で自分らしい妊娠・出産・育児を行うことができることを目指し、2009年8月より助産師外来を開設しました。

助産師外来の開設に伴い、総合周産期母子医療センターと連携しながら院内助産システム※として開設しました。

さらに、女性の各ライフステージに沿った助産師によるケアと女性だけでなくご家族にも必要なケアを提供できるよう幅広い知識と技術を習得していきたいと考えています。

助産師本来の役割・責任を果たすべく、努力していきます。

※院内助産システム：緊急時の対応ができる病院で、助産師が妊産婦やその家族の意向を尊重しながら、妊娠から産褥1か月まで、正常異常の判断をして助産ケアを行うシステム。これらを医師と役割分担しながら助産師が自律して行うこと。

## 助産師外来とは

助産師外来とは、助産師が行う妊婦健診のことです。

助産師は正常に経過している妊婦さんの診察をすることができます。

助産師外来では妊婦さんが安心して、主体的に妊娠・分娩・産褥期を

過ごせるように継続的なケアを受けていただくことを目的としています。

しかし、正常な妊娠経過をたどっていても、妊娠・分娩には、どの方にもリスクが伴います。

## 対象となる方は

- ・ 助産師外来受診の希望がある方
- ・ 医師の許可がある方
- ・ 合併症のある妊婦さんについては医師と相談のもと決定します

## 妊婦健診スケジュール

初回妊婦健診～妊娠初期及び妊娠40週以降は医師の診察です。

妊娠12週以降から一人30分程度の時間を設けてリラックスした雰囲気で健診を行い、心身ともに良い状態で分娩が迎えられるよう準備を整えていきます。

妊娠24週～27週の間は医師または助産師の妊婦健診となります。

### 健診日時

月～金曜日の午前中、一人1時間完全予約制  
(ご主人やお子様連れでも結構です)

健診場所 産婦人科外来

担当助産師 産科病棟助産師

### 健診内容

- ・ 腹囲・子宮底の測定
- ・ 血圧・体重測定
- ・ 尿検査
- ・ 問診・視診・触診
- ・ 胎児心音の聴取
- ・ 内診(妊娠37週以降)

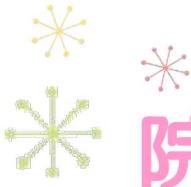
### 保健指導

- ・ 出産及び育児準備について
- ・ 生活指導・食事指導及び体重管理指導
- ・ 切迫早産など異常症状の早期発見の指導
- ・ 妊娠週数に応じた保健指導
- ・ その他、マイナートラブル、困っていること不安などお話を聞きし、一緒に考えていきます。

### 健診に持参していただくもの

- ・ 母子健康手帳
- ・ 診察券
- ・ 妊婦一般健康診査票  
(市町村で配布されている)





# 院内助産って？



当院では助産師が中心となってお産や育児を支援させていただく、『院内助産』をしています。

院内助産では、妊娠褥婦さんとそのご家族に、質の高い母子ケアと安心・安全な産科医療に加え、快適で満足のいく出産を提供することを目指しています。正常な妊娠経過をたどっていても、分娩にはどの方もリスクを伴います。助産師が主体となって出産に関わっていきますが、経過中心配なことがある時、医療が必要となる時には医師と連携をとっていきます。

出産の時は、好きな音楽やアロマを取り入れたり、立ち会い分娩など、希望を聞きながら、満足できる自然なお産ができるようにサポートします。自分らしいお産をし、赤ちゃんの誕生を笑顔で迎えられるよう、私たち助産師は精一杯お手伝いします。

ご希望の方はスタッフまでご相談ください。



## 対象は？

『助産師外来』を受診した妊婦さんで、『院内助産』を希望される方。

助産師・医師に相談し可能と診断された方





# 院内助産で出産するには？

34週頃

助産師外来受診  
↓  
順調に経過

助産師と相談し、院内助産の適応かどうか決定していきます。

37週頃

医師のメディカルチェック  
↓  
院内助産で出産

安産に向けては、体重コントロール、生活習慣・体力作り・柔軟性のある心と体etc…ここが重要です。





## 出産のときは？

助産師がお産の経過を診ていきます。好きな音楽やアロマ、夫立ち会いなど、産婦さんの希望を取り入れながら、呼吸法やリラックス法などをアドバイスしていきます。必要に応じて医師とも連携をとっていきます。



## 産後は？

入院中は母子同室で、赤ちゃんとの生活に慣れ、楽しく育児ができるよう授乳などのお手伝いをしていきます。退院後も、母乳外来、電話相談、1ヶ月健診等でお母さんと赤ちゃんの様子を診て、サポートさせていただきます。





## 住 所

TEL

〒400-8506

055-253-7111

山梨県甲府市富士見1-1-1

F A X

ホームページ URL

055-253-8011

<http://www.ych.pref.yamanashi.jp>

交通機關

- #### ・バスご利用の場合

甲府駅より中央病院行きもしくは

中央病院経由敷島営業所行きで15分

- #### ・車ご利用の場合

甲府昭和 ICから10分

